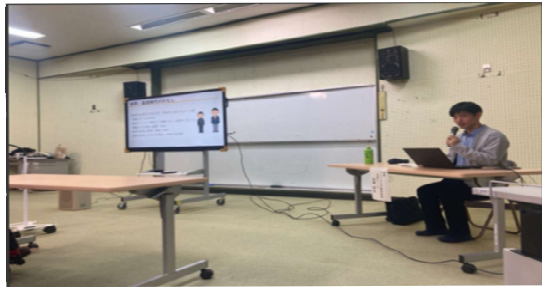


就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	サンクスラボ・名護オフィス	事業所番号	4711600553
住所	沖縄県名護市大中1丁目19-24名護市産業支援センター311号室	管理者名	大城 美緒
電話番号	0980-52-7600	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>実施日：3か月に1回の頻度で実施（報告時の写真は2026年2月27日のもの） A型事業所の利用者が、自身の経験をもとに特別支援学校にて進路講話を実施した。講話では、障がい特性の理解、学生時代から就労に至るまでの過程、A型事業所での業務内容や生活の変化、一般就労・障がい者雇用の違い、進路選択時の考え方などについて、実体験を交えて説明した。また、不安や悩みへの向き合い方や、活用できる支援機関についても紹介し、生徒が将来を具体的にイメージできる内容とした。</p>	<p><活動の様子></p> <p>進路選択を控えた生徒に対し、当事者の実体験を通じた具体的な将来像を提示。障がいがあっても、段階的に就労へつながる選択肢があることを伝え、不安の軽減につなげる。A型事業所や就労支援機関への理解を深め、進路の選択肢を広げる。</p>
<p><目的></p> <p>自身と同じように進路を悩む生徒に対し、実体験を伝えることで安心材料を提供したいという思い障がいがあっても、自分なりのペースで働く道があることを知ってもらいたい。自身のこれまでの経験を振り返り、言語化することで自己理解を深めること。</p>	<p>生徒、先生からいただいた意見：生徒が自分自身の進路や働き方について考えるきっかけとなった。就労や障がいに対する理解が深まり、将来への不安が軽減された。</p> <p>事業所の成果：教育機関と事業所との連携強化および、A型事業所の役割発信につながった。事業所として、地域に対する支援モデルの可視化が図れた。</p>
<p><成果></p> <p>自らの経験を整理し、人前で伝えることで自己理解と自己肯定感の向上につながった。発表を通じて、働くことや将来に対する考えを再確認する機会となった。自身の経験が誰かの役に立つことを実感し、今後の就労意欲や目標意識の向上につながった。参加した利用者から上記内容のフィードバックをいただきました。今後も、今回のような取り組みを積極的に継続し、地域や教育機関との連携を深めながら、利用者の成長や社会参加の機会を広げていきたいと考えています。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

仕事内容や日々大切にされていること、働く上でのやりがいや苦労について、具体的にわかりやすくお話しいただき、生徒や職員にとって将来を考える大変貴重な機会となりました。講話後には、「とても良い話を聞けてよかった」との感想が多く聞かれ、大変有意義な機会となりました。今回のお話を、今後の進路指導に生かしてまいります。改めまして、この度は貴重なお時間をいただき、心より感謝申し上げます。

連携先企業（担当者）	桜野特別支援学校 進路指導担当 青山
------------	--------------------

利用者からの意見・評価

自らの経験を整理し、人前で伝えることで自己理解と自己肯定感の向上につながった
発表を通じて、働くことや将来に対する考えを再確認する機会となった
自身の経験が誰かの役に立つことを実感し、今後の就労意欲や目標意識の向上につながった